天保十四（癸卯）暦

137
195

別13
59
43

水谷茂兵衛氏寄贈本

ガラス使用

江戸暦開板所　鱗形屋小兵衛

天保十四年みつのとうのとし寛政暦（女宿値年）凡三百八十四日

大さいうの方（此方にむかひて万よし　但木をきらす）

大しやうぐんねの方（ねのとしまで三年ふさがり）

大おんうしの方（此方にむかひてさんをせず）

としとくあきの方　みむまの間方よし

（ねうし）金神（さるとり）

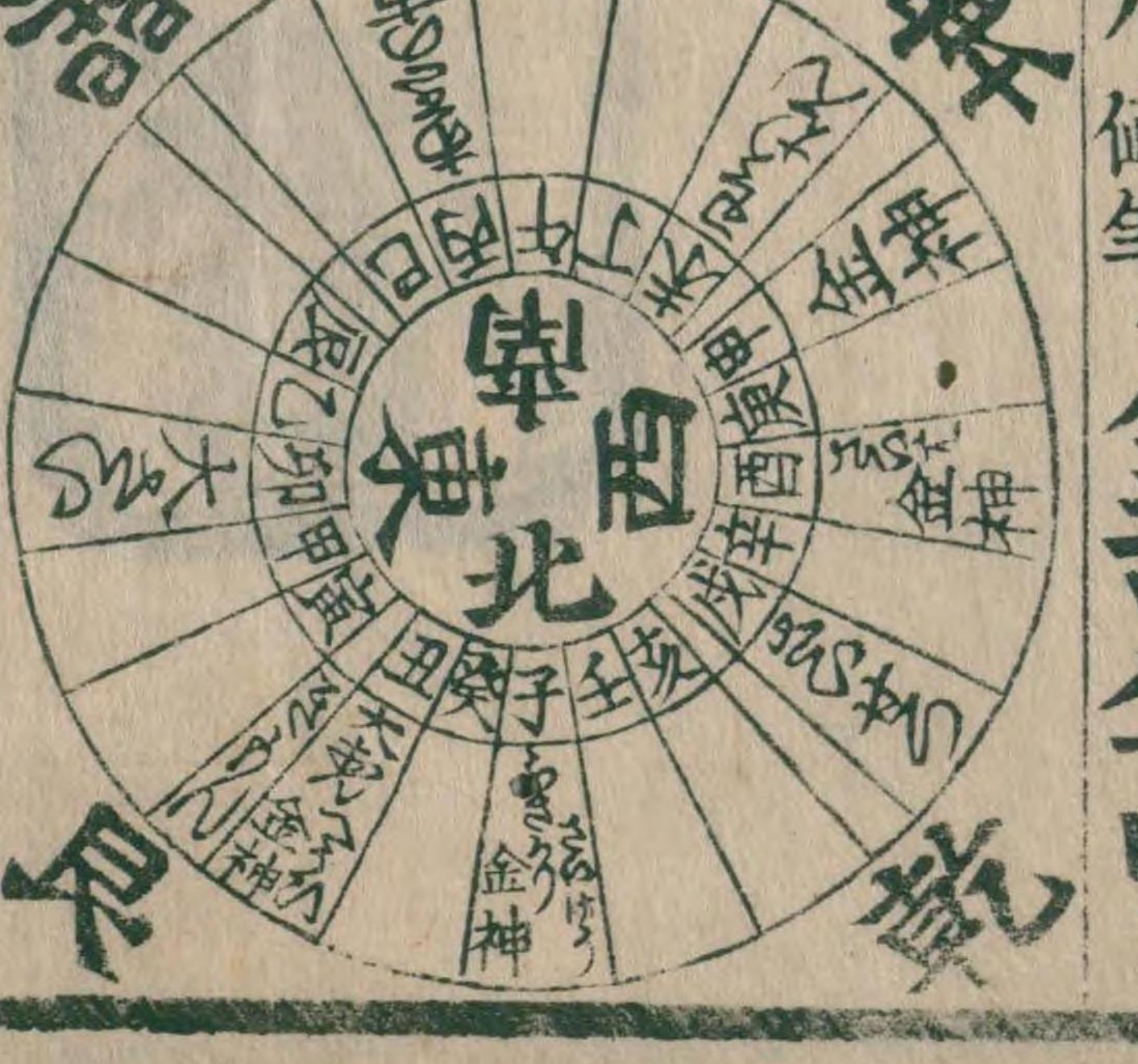
さいけうねの方（むかひてたねまかず）

さいはとりの方（むかひてわたましせず　ふねのりをいましめす）

さいせついぬの方（此方よりよめとらす）

わうばんひつじの方（むかひて弓はじめよし）

へうびひつじの方（むかひて大小へんせず　ちくるいもとめず）



土公　春ハかま　夏ハかど　秋ハ井　冬ハにわ

正月大　二月大　三月大
四月小　五月大　六月小
七月小　八月大　九月小　閏九月大
十月小　十一月大　十二月小

正月大　建甲寅　胃宿値月　畢宿月曜値朔日

一日	きのえたつ　たいら	火	吉書始	そうぞめ　くらひらき　きそはじめ [illegible] ゆどのはじめ　こしのりそめ　万よし
二日	きのとみ　さだむ	火		ふねのりそめ　むまのりそめ [illegible] あきなひそめ　すきそめ　万よし
三日	ひのえむま　とる	水		神よし　大みやう日　母倉
四日	ひのとひつじ　やぶる	水		くゑ日
五日	つちのえさる　あやぶ	土		神よし　きしゆく　ふく日 [illegible]
六日	つちのととり　なる	土	せつぶん	●
七日	かのえいぬ　おさん	金		●

立春正月せつ　いの四刻　日の出より日の入まで　昼四十三刻半余　夜五十六刻半余　六より六まで　昼四十八刻半余　夜五十一刻余

八日	かのとい　おさん	金		大みやう　天おん　母倉　月とく [illegible]日
九日	みづのえね　ひらく	木	八せんのはじめ	神よし　天おん　母倉　天火　ろう日
十日	みづのとうし　とづ		ま日	天おん [illegible]日 [illegible]
十一日	きのえとら　たつ	水		くゑ日　ふく日
十二日	きのとう　のぞく			めのこよし
十三日	ひのえたつ　みつ	土	ま日	大みやう　月とく [illegible]
十四日	ひのとみ　たいら			ぢう日 [illegible]　地火
十五日	つちのえむま　さだむ	火	ま日	神よし　ふねのりよし
十六日	つちのとひつじ　とる			大みやう [illegible]よし
十七日	かのえさる　やぶる	木		神よし　大みやう　ふく日
十八日	かのととり　あやぶ			
十九日	みづのえいぬ　なる	水	ま日	●
廿日	みづのとい　おさん		八せんのおはり	母倉　大みやう　ぢう日　はんふく [illegible]
廿一日	きのえね　ひらく	金		天おん　母倉　ふく日　天火 [illegible]
廿二日	きのとうし　とづ			天おん [illegible] 井 [illegible]
廿三日	ひのえとら　たつ	火		天おん　月とく　つめとりよし

雨水正月中　今暁とらの初刻　日の出より日の入まで　昼四十五刻半余　夜五十四刻余　六より六まで　昼五十刻半余　夜四十九刻余

帝國圖書館藏

ガラス使用

廿四日 ひのとう のぞく 火 天おん わたましよし
廿五日 つちのえたつ みつ 木 天おん 五むし日 みそつくりよし
廿六日 つちのとみ たいら ちう日 めつもん 地火 入学よし
廿七日 かのえむま さだん 土 神よし ふく日
廿八日 かのとひつじ とる 大みやう 月とく いちたちよし
廿九日 みづのえさる やぶる 金 神よし 大みやう
卅日 みづのととり あやぶ

二月大 建乙卯 昴宿 参水とあり

一日 きのえいぬ なる 火 ●
二日 きのとゐ おさん 母倉 大くわう日
三日 ひのえね ひらく 水 きしく 母倉 月とく 天火 らうしやく
四日 ひのとうし とづ 大みやう [illegible] よし
五日 つちのえとら たつ 土 天一 やよの川 よし
六日 つちのとう のぞく 大みやう 天おん [illegible] よし
七日 かのえたつ みつ 金 天おん ふく日
八日 かのとみ みつ

啓蟄二月節 うの六刻入 日の出より日入まで 昼四十八刻 夜五十二刻 六より六まで 昼五十三刻 夜四十七刻

九日 みづのえむま たいら 木 神よし 大みやう 天おん 大くわ 地火
十日 みづのとひつじ さだん 天おん ちのえ
十一日 きのえさる とる 水 十方くれニ入 大みやう 月とく 入学よし
十二日 きのととり やぶる ふく日
十三日 ひのえいぬ あやぶ 土 五むし日 わたましよし
十四日 ひのとゐ なる 大みやう 母倉 ちう日
十五日 つちのえね おさん 火 母倉 めつもん けんぷく [illegible] よし
十六日 つちのとうし ひらく 月とく 井ほり つめとりよし
十七日 かのえとら とづ 木 きこ つめとりよし
十八日 かのとう たつ ひかん あくふく日 天火 らうしやく 金性の人ふけ入
十九日 みづのえたつ のぞく 水 ●
廿日 みづのとみ みつ 天一天上
廿一日 きのえむま たいら 金 月とく 大くわ 地火 [illegible]
廿二日 きのとひつじ さだん 大みやう 五むし日 ちう日 ふく日 ふねのりよし
廿三日 ひのえさる とる 火 神よし

春分二月中 ひつじの三刻入 日の出より日入まで 昼五十刻余 夜四十九刻半余 六より六まで 昼五十五刻余 夜四十四刻半余

廿四日 ひのととり やぶる 火 わたまし [illegible] よし
廿五日 つちのえいぬ あやぶ 木 社日 [illegible] よし
廿六日 つちのとゐ なる 神よし 母倉 月とく [illegible] よし
廿七日 かのえね おさん 土 神よし 母倉 めつもん [illegible] よし
廿八日 かのとうし ひらく 五むし日 ふく日 [illegible]
廿九日 みづのえとら とづ 金 大みやう [illegible] よし
卅日 みづのとう たつ 天火 らうしやく

三月大 建丙辰 畢宿 鬼金とあり

一日 きのえたつ のぞく 火 ●
二日 きのとみ みつ
三日 ひのえむま たいら 水 神よし 大みやう 大くわ 地火
四日 ひのとひつじ さだん 神よし ちのえ
五日 つちのえさる とる 土 神よし [illegible] よし
六日 つちのととり やぶる 大みやう 天おん 月とく
七日 かのえいぬ あやぶ 金 大みやう 天おん けんぷくよし
八日 かのとゐ あやぶ ●

清明三月節 とらの八刻入 日の出より日入まで 昼五十二刻半余 夜四十七刻半余 六より六まで 昼五十七刻半余 夜四十二刻余

九日 みづのえね なる 木 八せんのはじめ 神よし 天おん 母倉 月とく [illegible]
十日 みづのとうし おさん ま日
十一日 きのえとら ひらく 水 [illegible] よし
十二日 きのとう とづ [illegible] よし
十三日 ひのえたつ たつ 土 ま日 大みやう [illegible] よし
十四日 ひのとみ のぞく 月とく ちう日 いちたちよし
十五日 つちのえむま みつ 火 ま日 ふく日 天火 らうしやく [illegible]

十六日つちのとひつじたいら 火 神よし 大みやう ふく日 めつもん 地火
十七日かのえさるさだん 木 大みやう くゑ日
十八日かのととりとる 大みやう 井ほりよし
十九日みづのえいぬやぶる 水 ま日 月とく
廿日みづのとゐあやぶ （八せんのおはり どようのいり今夜ねの初刻二分） ●
廿一日きのえねなる 金 くゑ日 [illegible]
廿二日きのとうしおさん 十
廿三日ひのえとらひらく 火 くゑ日 ちのいみ
廿四日ひのとうとづ くゑ日 [illegible]よし

穀雨三月中今暁ねの四刻 日の出より日の入まで 昼五十四刻半余 夜四十五刻余 六より六まで 昼六十刻 夜四十刻

廿五日つちのえたつたつ 木 五むし日 くゑ日 ふく日
廿六日つちのとみのぞく 母倉 ぢう日 ふく日 [illegible]よし
廿七日かのえむまみつ 土 母倉 天火 [illegible]よし
廿八日かのとひつじたいら 大みやう めつもん 地火 [illegible]
廿九日みづのえさるさだん 金 [illegible] 大みやう くゑ日
卅日みづのととりとる 大みやう

四月小 建丁巳 觜宿 星 日よう

一日きのえいぬやぶる 火 くさかりよし
二日きのとゐあやぶ ●
三日ひのえねなる 水 八十八や [illegible]
四日ひのとうしおさん 十
五日つちのえとらひらく 土 天しや よろづよし
六日つちのとうとづ 大みやう 天おん ふく日
七日かのえたつたつ 金 くゑ日
八日かのとみのぞく 天おん 母倉 ぢう日
九日みづのえむまのぞく 木 神よし 大みやう 天おん ふく日

立夏四月節けふうの三刻 日の出より日の入まで 昼五十六刻半余 夜四十三刻余 六より六まで 昼六十三刻 夜三十六刻半余

十日みづのとひつじみつ 木 くゑ日
十一日きのえさるたいら 水 十方くれ入 大みやう ちのいみ [illegible]

十二日きのととりさだん
十三日ひのえいぬとる 土 五むし日 ふく日 [illegible]
十四日ひのとゐやぶる 大みやう ぢう日
十五日つちのえねあやぶ 火 りんふく[illegible]
十六日つちのとうしなる [illegible]
十七日かのえとらおさん 木 母倉 月とく めつもん 地火 [illegible]よし
十八日かのとうひらく 母倉 [illegible]
十九日みづのえたつとづ 水 [illegible] 大みやう 五むし日 ふく日
廿日みづのとみたつ 天一天上 ●
廿一日きのえむまのぞく 金 天しや よろづよし
廿二日きのとひつじみつ 大みやう 五むし日 くゑ日
廿三日ひのえさるたいら 火 ふく日 ちのいみ 大くわ 地火 [illegible]
廿四日ひのととりさだん 十

小満四月中ゐの六刻 日の出より日の入まで 昼五十八刻半 夜四十一刻半 六より六まで 昼六十四刻 夜三十六刻

廿五日つちのえいぬとる 木 くゑ日 ぢう日
廿六日つちのとゐやぶる [illegible]
廿七日かのえねあやぶ 土 [illegible] 月とく [illegible]
廿八日かのとうしなる 五むし日 [illegible]
廿九日みづのえとらおさん 金 大みやう 母倉 ふく日 めつもん [illegible]

五月大 建戊午 参宿 張 月よう

一日みづのとうひらく 金 神よし 母倉 [illegible]
二日きのえたつとづ 火 大みやう
三日きのとみたつ ● 大みやう くゑ日 ふく日
四日ひのえむまのぞく 水 くゑ日
五日ひのとひつじみつ ちのいみ 大くわ 地火
六日つちのえさるたいら 土 十
七日つちのととりさだん 大みやう 天おん 月とく [illegible]
八日かのえいぬとる 金 神よし 大みやう 天おん [illegible]
九日かのとゐやぶる

ガラス使用

日	干支・直	納音	注
十日	みつのえのね やふる	木	入梅（せつくれのこくより） ●
芒種五月せつさるの三刻ニ入日の出より日入迄			昼五十九刻半 夜四十刻半 六ツより六ツ迄 昼六十五刻余 夜三十四刻半余
十一日	みつのとのうし あやふ	木	ま日 天おん ふく日 むことりよし
十二日	きのえのとら なる	水	母倉 きこつめとり田うへよし
十三日	きのとのう おさん		母倉 大くゑ ちのいみ わたましよし
十四日	ひのえのたつ ひらく	土	ま日 大みやう 月とく けんふく いちたち
十五日	ひのとのみ とつ		十
十六日	つちのえのむま たつ	火	ま日 くゑ日 かりきやうの時
十七日	つちのとのひつじ のそく		大みやう みそすつり田うへよし
十八日	かのえのさる みつ	木	大みやう 入學 むことりよし
十九日	かのとのとり たいら		神よし 大みやう 月とく めつもん 地火
廿日	みつのえのいぬ さたん	水	ま日 むことりよし
廿一日	みつのとのい とる		八せんのはじまり ちう日 ふく日
廿二日	きのえのね やふる	金	●
廿三日	きのとのうし あやふ		神よし 天おん つめとりよし
廿四日	ひのえのとら なる	火	天おん 母倉 月とく きこつめとりよし
廿五日	ひのとのう おさん		天おん 母倉 ふく日 ちいみ まう
夏至五月中いの初刻日の出より日入迄			昼五十九刻半余 夜四十刻余 六ツより六ツ迄 昼六十五刻半余 夜三十四刻余
廿六日	つちのえのたつ ひらく	木	神よし 天おん 五む日 かまぬり田うへよし
廿七日	つちのとのみ とつ		十
廿八日	かのえのむま たつ	土	むことりよし
廿九日	かのとのひつじ のそく		大みやう 月とく ふねのり井ほりよし
卅日	みつのえのさる みつ	金	大みやう よめとりよし
六月小 建己未 井宿			軫 水 かう
一日	みつのとのとり たいら	金	神よし 大みやう ふく日 めつもん 地火
二日	きのえのいぬ さたん	火	ひてましくしそよし
三日	きのとのい とる		ちう日 むことり田うへよし

日	干支・直	納音	注
四日	ひのえのね やふる	水	●
五日	ひのとのうし あやふ		神よし 大みやう ふく日 よめとり むことりよし
六日	つちのえのとら なる	土	さんけしゆう 母倉 きこ みそすつくりよし
七日	つちのとのう おさん		大みやう 天おん 母倉 大くゑ ちのいみ
八日	かのえのたつ ひらく	金	天おん けんふく むことり
九日	かのとのみ とつ		十
十日	みつのえのむま たつ	木	大みやう 天おん かりきやうの時
十一日	みつのとのひつじ のそく		天おん たねまきよし
小暑六月せつ今晩とりの五刻入日の出より日入迄			昼五十九刻半 夜四十刻半 六ツより六ツ迄 昼六十五刻余 夜三十四刻半余
十二日	きのえのさる のそく	水	十方くれニ入 大みやう 月とく
十三日	きのとのとり みつ		ちのいミ
十四日	ひのえのいぬ たいら	土	五む日 大くゑ 地火
十五日	ひのとのい さたん		大みやう ちう日
十六日	つちのえのね とる	火	きこ ふく日 かりきやうの時
十七日	つちのとのうし やふる		十
十八日	かのえのとら あやふ	木	初伏 母倉 きそつめとりよし
十九日	かのとのう なる		神よし 母倉 天火 らうしやく
廿日	みつのえのたつ おさん	水	さいかき 大みやう 五む日 めつもん
廿一日	みつのとのみ ひらく		天一天上 ちう日 いちくらよし
廿二日	きのえのむま とつ	金	●
廿三日	きのとのひつじ たつ		どようの六刻ニ入 大みやう 五む日
廿四日	ひのえのさる のそく	火	をきしく
廿五日	ひのとのとり みつ		ちのいみ むことりよし
廿六日	つちのえのいぬ たいら	木	ふく日 大くゑ 地火
大暑六月中うの二刻日の出より日入迄			昼五十八刻余 夜四十一刻半余 六ツより六ツ迄 昼六十四刻 夜三十六刻
廿七日	つちのとのい さたん	木	月とく ちう日 ふく日 ふねのりよし
廿八日	かのえのね とる	土	中伏 きこ かりきやうの時
廿九日	かのとのうし やふる		十

ガラス使用

七月小　建庚申　鬼宿　角木よう

一日	みづのえとら	あやぶ	金		大みやうけんぷくつめとりよし
二日	みづのとう	なる			萬よし天火らうしやく
三日	きのえたつ	おさん	火		大みやう月とくめつもん[illegible]よし
四日	きのとみ	ひらく			大みやう母倉ちう日
五日	ひのえむま	とづ	水		●
六日	ひのとひつじ	たつ			くゑ日
七日	つちのえさる	のぞく	土		ふく日むぎまきよし
八日	つちのととり	みつ			大みやう天おん月とくちいみふく日
九日	かのえいぬ	たいら	金		大みやう天おん大くゑ地火
十日	かのとい	さだん			大みやう天おんちう日
十一日	みづのえね	とる	木	八せんのはじめ	天おん[illegible]の附
十二日	みづのとうし	とる		ま日	●

立秋七月せつ むまの七刻 日の出より日入迄 昼五十六刻半余 夜四十三刻余 六より六迄 昼六十二刻余 夜三十七刻半余

十三日	きのえとら	やぶる	水		ふく日かどいでつめとりよし
十四日	きのとう	あやぶ			萬よしくらたてかべぬりよし
十五日	ひのえたつ	なる	土	ま日	大みやう母倉ちいみくさかりよし
十六日	ひのとみ	おさん			月とく大くゑちう日[illegible]よし
十七日	つちのえむま	ひらく	火	ま日	萬よし天火らうしやく入学よし
十八日	つちのとひつじ	とづ			大みやう母倉みそすつくりよし
十九日	かのえさる	たつ	木	末伏	大みやうくゑ日ふく日[illegible]の附
廿日	かのととり	のぞく			
廿一日	みづのえいぬ	みつ	水	ま日	母倉月とく
廿二日	みづのとい	たいら		八せんのおはり	ちう日めつもん地火
廿三日	きのえね	さだん	金		[illegible]天おんふく日ふねのりよし
廿四日	きのとうし	とる			●
廿五日	ひのえとら	やぶる	火		天おんけんぷくつめとりよし
廿六日	ひのとう	あやぶ			萬よし天おん月とく[illegible]
廿七日	つちのえたつ	なる	木		天おん母倉五むし日ちいみ[illegible]

處暑七月中 とらの四刻 日の出より日入迄 昼五十四刻半余 夜四十五刻余 六より六迄 昼六十刻 夜四十刻

廿八日	つちのとみ	おさん	木		萬よし大くゑちう日
廿九日	かのえむま	ひらく	土		ふく日天火らうしやく

八月大　建辛酉　柳宿　亢金よう

一日	かのとひつじ	とづ	土		大みやう母倉[illegible]よし
二日	みづのえさる	たつ	金		萬よし大みやう月とく[illegible]の附
三日	みづのととり	のぞく			
四日	きのえいぬ	みつ	火		母倉ふく日くらたてよし
五日	きのとい	たいら			ちう日めつもん地火
六日	ひのえね	さだん	水		田かりよし
七日	ひのとうし	とる			●
八日	つちのえとら	やぶる	土		むぎまきよし
九日	つちのとう	あやぶ		二百十日	大みやう天おんみそすつくりよし
十日	かのえたつ	なる	金		天おん母倉ちいみふく日かどいでよし
十一日	かのとみ	おさん			天おん大くゑちう日
十二日	みづのえむま	ひらく	木		大みやう天おん月とく天火らうしやく
十三日	みづのとひつじ	ひらく			●

白露八月せつ 今夜ねの一刻 日の出より日入迄 昼五十二刻半 夜四十七刻半 六より六迄 昼五十七刻半余 夜四十二刻余

十四日	きのえさる	とづ	水	十方くれに入	大みやう[illegible]田かりよし
十五日	きのととり	たつ			月とくふく日天火らうしやく[illegible]の附
十六日	ひのえいぬ	のぞく	土		母倉五むし日[illegible]
十七日	ひのとい	みつ			大みやうちう日日入学よし
十八日	つちのえね	たいら	火		大くゑ地火
十九日	つちのとうし	さだん			母倉かべぬりつめとりよし
廿日	かのえとら	とる	木		月とく[illegible]つめとりよし
廿一日	かのとう	やぶる			ふく日田かりよし
廿二日	みづのえたつ	あやぶ	水		[illegible]大みやう母倉五むし日

廿三日 みづのと み なる　水　天一天上

廿四日 きのえ むま おさん　金　めつまん

廿五日 きのと ひつじ ひらく　●

廿六日 ひのえ さる とづ　火　神よし

廿七日 ひのと とり たつ　天火 らうしやく

廿八日 つちのえ いぬ のぞく　木　社日　母倉 ちのミこ 田うりよし

廿九日 つちのと い みつ　ちう日 [illegible]よし

秋分八月中[illegible]の六刻日の出より日入まで昼五十刻余夜四十九刻半余六ツより六ツまで昼五十五刻余夜四十四刻半余

卅日 かのえ ね たいら　土　月とく 大くゑ日 地火日 ろうしやく

九月小　建壬戌　星宿房　日とあう

一日 かのと うし さだん　土　神よし 母倉 五む日 ふく日 [illegible]よし

二日 みづのえ とら とる　金　大ミやう [illegible]つめとりよし

三日 みづのと う やぶる　ろうにそ 田うりよし

四日 きのえ たつ あやぶ　火　大ミやう 母倉 けんぷく[illegible]よし

五日 きのと み なる

六日 ひのえ むま おさん　水　大ミやう めつまん

七日 ひのと ひつじ ひらく　●

八日 つちのえ さる とづ　土　天[illegible]よし

九日 つちのと とり たつ　大ミやう くゑ日 天火 ろうしやく むまのつめ

十日 かのえ いぬ のぞく　金　大ミやう 天おん 母倉 月とく ちのミこ

十一日 かのと い みつ　大ミやう 天おん ちう日 ふく日

十二日 みづのえ ね たいら　まの日　八せんのはじめ 天おん 大くゑ日 地火

十三日 みづのと うし さだん　木　まの日　天おん 母倉 ふ母 [illegible] 竹木きりよし

十四日 きのえ とら さだん　水　●

寒露九月せつ亥の三刻ニ入日の出より日入まで昼四十八刻夜五十二刻六ツより六ツまで昼五十三刻夜四十七刻

十五日 きのと う とる　水　神よし [illegible]ぬり[illegible]よし

十六日 ひのえ たつ やぶる　土　まの日　大ミやう 母倉 月とく [illegible]よし

十七日 ひのと み あやぶ　ちのミこ ちう日 [illegible]の附

十八日 つちのえ むま なる　火　[illegible]日 ふく日　大ミやう 母倉 ふく日 大くゑ日 [illegible]よし

十九日 つちのと ひつじ おさん　ろうしやく 大ミやう

廿日 かのえ さる ひらく　木　神よし 大ミやう 月とく [illegible]よし

廿一日 かのと とり とづ　まの日　母倉 田うりよし

廿二日 みづのえ いぬ たつ　水　八せんの[illegible] ちう日 [illegible]よし

廿三日 みづのと い のぞく　天おん 天火 らうしやく

廿四日 きのえ ね みつ　金

廿五日 きのと うし たいら　どよう ひつじの四刻入 ●　神よし 天おん 田うりよし

廿六日 ひのえ とら さだん　火　天おん 五む日 ふく日

廿七日 ひのと う とる　母倉 ちのミこ ちう日 ふく日

廿八日 つちのえ たつ やぶる　木

廿九日 つちのと み あやぶ　母倉 [illegible]つくりよし

霜降九月中ひつじの八刻日の出より日入まで昼四十五刻半余夜五十四刻余六ツより六ツまで昼五十刻半余夜四十九刻余

閏九月大　随節用之　心月とあう

一日 かのえ むま なる　土　大ミやう 月とく 大くゑ日 [illegible] 田うりよし

二日 かのと ひつじ おさん　大ミやう [illegible]よし

三日 みづのえ さる ひらく　金　神よし 大ミやう

四日 みづのと とり とづ　くゑ日

五日 きのえ いぬ たつ　火　ちう日 田うりよし

六日 きのと い のぞく　月とく [illegible] 天火 らうしやく

七日 ひのえ ね みつ　水

八日 ひのと うし たいら　●

九日 つちのえ とら さだん　土　大ミやう 天おん ふく日 竹木きりよし

十日 つちのと う とる　天おん [illegible]

十一日 かのえ たつ やぶる　金　母倉 月とく ちのミこ ちう日 [illegible]の附

十二日 かのと み あやぶ　神よし 大ミやう 天おん 母倉 けんぷく[illegible]

十三日 みづのえ むま なる　木　天おん 大くゑ日 [illegible] 田うりよし

十四日 みづのと ひつじ おさん

十五日 きのえのさる おさん	水	十方くれに入	●
立冬十月せつ いぬの五刻に入 日の出より入まで 昼四十三刻半 夜五十六刻半 六より六まで 昼四十八刻半余 夜五十一刻余			
十六日 きのとのとり ひらく	水		
十七日 ひのえのいぬ とづ	土		五む日 ふく日
十八日 ひのとのい たつ			大みやう [illegible] ちう日 [illegible]さるの時
十九日 つちのえのね のぞく	火		[illegible] くゑ日 [illegible]
廿日 つちのとのうし みつ			くゑ日 [illegible]
廿一日 かのえのとら たいら	木		大くゑ 地火 [illegible] つめとりよし
廿二日 かのとのう さだん			神よし 天火らうしやく [illegible]
廿三日 みづのえのたつ とる	水		[illegible] 大みやう 五む日 ふく日
廿四日 みづのとのみ やぶる		天一天上	ちう日 月とく [illegible]
廿五日 きのえのむま あやぶ	金		神よし 月とく かまぬり むぎまきよし
廿六日 きのとのひつじ なる			大みやう 五む日 みそさけつくり[illegible]よし
廿七日 ひのえのさる おさん	火		●
廿八日 ひのとのとり ひらく			
廿九日 つちのえのいぬ とづ	木		くゑ日
卅日 つちのとのい たつ			くゑ日 [illegible] ちう日 [illegible]さるの時
十月小 建 癸亥 張宿 箕水より			
一日 かのえのね のぞく	土		神よし [illegible] 井ほりよし
小雪十月中 今暁うしの三刻 日の出より日入まで 昼四十一刻半余 夜五十八刻余 六より六まで 昼四十七刻余 夜五十二刻半余			
二日 かのとのうし みつ	土		五む日 くゑ日 [illegible]
三日 みづのえのとら たいら	金		大みやう ふく日 大くゑ 地火 つめとりよし
四日 みづのとのう さだん			神よし 天火らうしやく
五日 きのえのたつ とる	火		大みやう 月とく [illegible]
六日 きのとのみ やぶる			大みやう ちう日
七日 ひのえのむま あやぶ	水		神よし 大みやう ふく日
八日 ひのとのひつじ なる			本とりよし
九日 つちのえのさる おさん	土		●
十日 つちのとのとり ひらく	土		
十一日 かのえのいぬ とづ	金		大みやう 天おん [illegible]
十二日 かのとのい たつ			大みやう 天おん [illegible] ちう日 [illegible]さるの時
十三日 みづのえのね のぞく	木	八せんの[illegible]	くゑ日 ふく日
十四日 みづのとのうし みつ		ま日	くゑ日 [illegible]
十五日 きのえのとら たいら	水		月とく 大くゑ 地火 [illegible]つめとりよし
十六日 きのとのう たいら			●
大雪十一月せつ うの七刻に入 日の出より入まで 昼四十刻半 夜五十九刻半 六より六まで 昼四十六刻 夜五十四刻			
十七日 ひのえのたつ さだん	土	ま日	[illegible] 大みやう [illegible]よし
十八日 ひのとのみ とる			
十九日 つちのえのむま やぶる	火	ま日	[illegible] 天火らうしやく
廿日 つちのとのひつじ あやぶ			神よし 大みやう
廿一日 かのえのさる なる	木		大みやう 母倉 入学 [illegible]さけつくりよし
廿二日 かのとのとり おさん			神よし 大みやう 母倉 大くゑ 井ほりよし
廿三日 みづのえのいぬ ひらく	水	ま日	月とく
廿四日 みづのとのい とづ		八せんの[illegible]	ちう日 ふく日
廿五日 きのえのね たつ	金		天[illegible]よし
廿六日 きのとのうし のぞく			天おん [illegible]つめとりよし
廿七日 ひのえのとら みつ	火		天おん [illegible]つめとりよし
廿八日 ひのとのう たいら			●
廿九日 つちのえのたつ さだん	木		天おん 五む日
十一月大 建 甲子 翼宿 斗木より			
一日 つちのとのみ とる	木		
日そく七分 未の五刻下の右よりかけしめ申の一刻左の下に甚しく申の六刻上と左の方におはる			
二日 かのえのむま やぶる	土		[illegible] 天火らうしやく
冬至十一月中 むまの四刻 日の出より入まで 昼四十刻余 夜五十九刻半余 六より六まで 昼四十五刻半余 夜五十四刻余			
三日 かのとのひつじ あやぶ	土		大みやう [illegible]よし
四日 みづのえのさる なる	金		大みやう 母倉 月とく [illegible]

五日	みつのとのとり　おさん	金	神よし　大ミやう　母倉　ふく日　大くわ
六日	きのえいぬ　ひらく	火	わうまう
七日	きのとのゐ　とづ		ちう日
八日	ひのえね　たつ	水	木こりよし
九日	ひのとのうし　のぞく		大ミやう　月とく　ふく日　[illegible]つめとりよし
十日	つちのえとら　みつ	土	きこ　ミそさけつくりよし
十一日	つちのとのう　たいら		●
十二日	かのえたつ　さだん	金	天おん　[illegible]よし
十三日	かのとのミ　とる		
十四日	みつのえむま　やぶる	木	大ミやう　天おん　月とく　ちいミ　天火
十五日	みつのとのひつじ　あやぶ		天おん　ふく日
十六日	きのえさる　なる	水	十方くれニ入　[illegible]　大ミやう　母倉
十七日	きのとのとり　なる		●

小寒十二月せつとらの二刻入日の出[illegible]日入[illegible]（昼四十刻半　夜五十九刻半）六[illegible]六[illegible]（昼四十六刻　夜五十四刻）

十八日	ひのえいぬ　おさん	土	五む日　めつもん
十九日	ひのとのゐ　ひらく		大ミやう　ちう日
廿日	つちのえね　とづ	火	くゑ日　きこ　ちいミ　ふく日
廿一日	つちのとのうし　たつ		
廿二日	かのえとら　のぞく	木	月とく　井[illegible]つめとりよし
廿三日	かのとのう　みつ		神よし　よめとりよし
廿四日	みつのえたつ　たいら	水	さいりき　大ミやう　五む日　大くわ　地火
廿五日	みつのとのミ　さだん		天一天上　ちう日
廿六日	きのえむま　とる	金	神よし　けんぷく　[illegible]のりよし
廿七日	きのとのひつじ　やぶる		大ミやう　月とく　五む日
廿八日	ひのえさる　あやぶ	火	神よし　母倉　木こりよし
廿九日	ひのとのとり　なる		どよう　いの三刻ニ入　●
卅日	つちのえいぬ　おさん	木	ふく日　めつもん

十二月小　建乙丑　軫宿　女土のう

一日	つちのとのゐ　ひらく	木	ちう日　ふく日
二日	かのえね　とづ	土	神よし　月とく　[illegible]

大寒十二月中いの六刻日の出[illegible]日入[illegible]（昼四十一刻半余　夜五十八刻余）六[illegible]六[illegible]（昼四十七刻余　夜五十二刻半余）

三日	かのとのうし　たつ	土	
四日	みつのえとら　のぞく	金	大ミやう　[illegible]つめとりよし
五日	みつのとのう　みつ		神よし　わうまう　[illegible]よし
六日	きのえたつ　たいら	火	大ミやう　大くわ　地火
七日	きのとのミ　さだん		大ミやう　母倉　月とく　ちう日　[illegible]
八日	ひのえむま　とる	水	神よし　大ミやう　母倉　[illegible]よし
九日	ひのとのひつじ　やぶる		くゑ日
十日	つちのえさる　あやぶ	土	神よし　ふく日　ミそさけつくりよし
十一日	つちのとのとり　なる		●
十二日	かのえいぬ　おさん	金	大ミやう　天おん　月とく　めつもん　[illegible]
十三日	かのとのゐ　ひらく		大ミやう　天おん　ちう日　正月ことはじめよし
十四日	みつのえね　とづ	木	八せんのはじめ　くゑ日　きこ　ちいミ
十五日	みつのとのうし　たつ		ま日
十六日	きのえとら　のぞく	水	わうまう　木こりよし
十七日	きのとのう　みつ		せつぶん　神よし　月とく　[illegible]
十八日	ひのえたつ　みつ	土	ま日　大ミやう　月とく　[illegible]

立春正月せつ暁とらの三刻ニ入日の出[illegible]日入[illegible]（昼四十三刻半　夜五十六刻半）六[illegible]六[illegible]（昼四十八刻半余　夜五十一刻余）

十九日	ひのとのミ　たいら		さいりき　ちう日　めつもん　地火
廿日	つちのえむま　さだん	火	ま日　神よし　[illegible]
廿一日	つちのとのひつじ　とる		大ミやう　[illegible]
廿二日	かのえさる　やぶる	木	神よし　大ミやう　ふく日
廿三日	かのとのとり　あやぶ		
廿四日	みつのえいぬ　なる	水	ま日　●
廿五日	みつのとのゐ　おさん		八せんのをはり　母倉　大くわ　[illegible]日
廿六日	きのえね　ひらく	金	天おん　母倉　ふく日　[illegible]
廿七日	きのとのうし　とづ		天おん　きこ　ちいミ
廿八日	ひのえとら　たつ	火	天おん　月とく　つめとりよし
廿九日	ひのとのう　のぞく		天おん

ガラス使用

天保十三年出立表測景定節氣者